

～セメント主体の無機系材料でありながらすぐれた可とう性～
無機系可とう性薄塗型床材
「ラバクリートF」 新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

最新情報をご確認ください。

[最新情報を見る](#)



セメントを主体とした無機系材料でありながら、すぐれた可とう性を有し、
アスファルト系下地へ施工可能とした
無機系可とう性薄塗型床材「ラバクリートF」を新発売しました。

「ラバクリートF」の特徴

セメントを主体とした無機系材料でありながら、すぐれた可とう性を有しています。

今までのセメント系ではできなかった、アスファルト系下地へ施工可能で、フォークリフトの走行にも耐える耐久性を持った塗床材です。

施工終了後16時間程度（20℃）で車両の走行が可能のため、改修に最適です。

有機溶剤を使用していないため、施工中の臭気も気になりません。



工例



既存下地：アスファルト系下地
4mm厚仕様
フロアブライツM#810（硬質床用メンテナンスワックス）

性能

<物理特性>

試験項目	試験内容	試験結果
耐摩耗試験	JIS K 7204に準ずる。 摩耗輪および荷重：GC-150H 250 g 回転数：1000回転	摩耗減厚：0.036mm 摩耗減量：0.09 g
耐衝撃性試験	鉄球1.0 kgを1.0mの高さから60回落下させたときの塗膜の状態を確認する。	60回異常なし (凹みは異常としない)
すべり試験	斜め引張り型滑り試験機で滑り抵抗係数(C.S.R)を測定する。	乾燥面：0.76 水+砂面：0.51
付着強さ試験	建研式接着力試験器を使用し、付着強さを測定する。	コンクリート舗道板：4.27N/mm ² アスファルト下地：1.84N/mm ²
破断時の伸び試験	JIS K 6251に準ずる。	30%
硬さ〔ショアD〕	JIS K 7215に準ずる。	51

※上記試験は実測値であり、保証するものではありません。

標準色



RF-810

おもな施工場所

駐車場車路・倉庫・工場床

材工設計価格（税別）

厚み	材工設計価格（¥/m ² ）	基準面積
2mm厚	8,000	300m ² 以上
3mm厚	9,850	
4mm厚	13,500	

※特別管理商品

特別管理商品は床材としての性能発現のために、特別な管理と詳細な打合せを必要としますので、お問い合わせください。

➡ [フォームで問い合わせる](#)

➡ [カタログを取り寄せる](#)

➡ [お電話・FAXでお問い合わせをする](#)

- 掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。
- 掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。